

広報川崎

昭和61年

11月25日

第609号



とじて保存しましょ

みんな晴着でおすまし

七五三（頃末の伊豆神社にて）

町の花は“コスモス” 町の木は“いちょう”



落成式に花を添える
猪瀬小学校マーチング
バンド。

昭和61年11月3日
祝町民会館落成記念

文化の日“表彰式と落成式”

町政功労者24人・1団体を表彰 中央公民館が開館



テープカットをする(左から)高橋次生氏、久保田勝馬氏、伊藤衛門町長、小林和寿氏、黒瀬國義氏

式辞を述べる伊藤町長

この会館が、町民の学び・語らい・ふれあいの場として、広く親しまれることを願します。

本日、ここに町民の皆様が待ち望んでいました新しい中央公民館が完成し、開館の運びとなりましたことは、まことに喜びに堪えません。

ご承知のとおり、わが水巻町は、北九州市のベッドタウンとして文化・福祉・体育施設の整備に力を注いでまいりましたところであります。本会館の落成によって町民文化の飛躍的向上に寄与するところ大なるものがあると確信するものであります。

新築に輝く中央公民館は、ホールに五百席の電動椅子を設置して多目的に活用できますし、視聴覚教室などの研修室や図書室を有する総合文化施設であり、コンサート・講演・映画・講演会、研修会などを幅広くご利用できます。この会館が、町民の皆さんとの学び・語らい・ふれあいの場として広く親しまれることが予想されるのです。



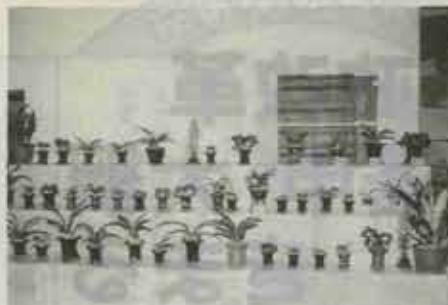
ライオンズクラブから中庭に寄贈されたプロンス像の除幕式。

勇ましい猪瀬小学校マーチングバンドの演奏が中央公民館の開館を告げます。菊がある十一月三日・文化の日・完成した中央公民館の落成式と町行政や教育行政、社会福祉に功労のあった人々に対する表彰式が、完成した中央公民館で行われました。みんなで祝った十一月三日・文化の日の出来事を写真でおつてみました。



終わりに、建設に際しまして、郵政省の簡易保険資金融資を賜わるなど、各方面からお寄せくださいました暖かい御支援、御協力に対しまして心からお礼を申し上げますとともに、今後、中央公民館を運営するに当たっては遺憾なくその機能を発揮し、町民から親しまれる中央公民館としての使命を果たしてまいりたいと存じますので、皆様方の一層の御協力、御支援をせつにお願い申し上げます。

文化祭展



一鉢一鉢に作者の心が通う「おもと展」



きれいな花に見物人もウットリ「生花展」



見事な大輪の花をつけた菊花展



手編み教室生徒の労作がズラーリ



この掛けはしいナア。(墨彩画展・水墨画展)



**町政功労者など
社会への貢献者を表彰**

文化の日「表彰式」

刻かれる十一月三百・文化の日、充成した中央公民館において町行政の教育行政、社会福祉に功効のある人々に対する表彰が行われました。

(敬称略)



○柴田貞志(机)

水巻町史の編さんにつきわられ

○田尻惣男(塙木小)
○小田恭子(塙木小)
○塙木小)
○山口米生(吉田小)
○奥山節子(吉田少)
○国崎慎一(机)

○山原タ子(梅木田地)
○辰巳景彦(高松園地)

○星 章夫(吉田一)
○前田軍人(吉田二)

○山原タ子(梅木田地)
○辰巳景彦(高松園地)

○大貝春貴子(猪熊)
○大貝春貴子(猪熊)

○大貝春貴子(猪熊)

また、昭和五十七年から活動する団体に対する表彰が行われました。
受賞されたのは次の方々です。

水年にわたり社会福祉協議会の役員として、社会福祉事業の増進に貢献。また、地域の社会福祉増進にも尽力されました。

水年にわたり子供養育成や婦人会活動及びPTA活動に力を入れ、指導的立場にありました。

○椿 明(梅木田地) 社会福祉協議会表彰

○宮川静雄(下二町住)

○藤原信幸(高松園地)
消防団の分隊長として十年以上、民生の保全に尽力されました。

水年にわたり社会福祉協議会の役員として、社会福祉事業の増進に貢献。また、地域の社会福祉増進にも尽力されました。

水巻町長感謝状
○水巻ライオンズクラブ
青少年の健育成と不良化防止のため懇親の趣を重視。また、庁舎正面に時計塔を寄贈されました。

○齊野一雄(塙木)
○徳水光夫(塙木)
○石橋利夫(塙木)
納税組合長として二十年以上にわたり、納税思想の普及と町税の収納に貢献されました。

水年にわたり町内の小・中学校の教員として教育に尽力されました。

水年にわたり民生児童委員として社会福祉の増進に寄与し、地域社会に尽力されました。

水年にわたり子供養育成や婦人会活動及びPTA活動に力を入れ、指導的立場にありました。

水年にわたり社会福祉協議会の役員として、社会福祉事業の増進に貢献。また、地域の社会福祉増進にも尽力されました。

水年にわたり子供養育成や婦人会活動及びPTA活動に力を入れ、指導的立場にありました。

水巻町行政改革 (最終) 答申・大綱 きまる



入江末彦会長から答申を受ける伊藤町長

末彦会長・十五人)では、三月二十五日の中間答申において、行政(同和行政)――三項目について、七回にわたって精力的に審議されました。この答申を受けた行政改革推進本部(本部長・伊藤衛門町長、二十一人)では、答申に基づき、どのように実施していくかを検討した結果、次のような大綱をまとめました。「答申」と「大綱」を紹介いたします。

● 給与の適正化について

給与及び定員管理の適正化について

二回におよぶ審議を重ね、水巻町の行政改革について総意検討してきました。二十一世紀に向かい、町の将来を考えるとき、総合計画にうたわれた「明るく健強なうるおいのある町」をめざす行政を推進するには、行政の改善は避けられない課題であり、中間答申で述べたように、町の行政改革の成否は行政部局の意識改革と議会、住民

委員会は、前回の中間答申に引き続き、今回、最終答申として審議を終め、ここに提言するものであるが、昨年以来約一年にわたり、延べ二十

会長 入江 末彦	副会長 鳩谷 利光	副会長 江藤 二正
委員会高橋 次生	委員会高橋 喜作	委員会栗川 正雄
委員会加納 弘	委員会石塚 章	委員会井上 誠
委員会大場寺基雄	委員会岩根 広明	委員会山下 勝利
委員会大賀 道男	委員会吉田サカエ	委員会

答申を終えて

の理解協力が必要であり、町当局の一段の努力を要請するものである。

なお、当委員会は行政改革の推進状況の報告を受けるため、今後とも定期的に委員会を開催する予定である。

行政改革推進委員会



効率的な行政を図るため……熱心な討議を重ねる委員さん

方となっている。絶対としては類似団体と比較して低い給与の適正化については、地域の実情等を勘案して、すみやかに労使の十分な協議によって、その是正に努力されたい。

- (1) 給料については、今后とも地城の実情等を勘案して、すみやかに労使の十分な協議によって、その是正に努力されたい。
- (2) 特殊勤務手当については、社会情勢を勘案して、必要最小限にとどめ適正化に努められたい。

この度、給料表改正で四等級制から八級制とし、職能給の導入と職種による給料表に分類したこと、また、退職手当についても、大幅な改正を行い、年度で一〇・三%となっている。職員の年令構成も五歳ほど高いことから、職員一人当たり職員給平均は高くなっている。しかしながら、職員数では、類似団体と比較してみると、地城の実情や施設の状況、あるいは、伝統行政の年令構成も五歳ほど高いことから、職員一人当たり職員給平均は高くなっている。

しかし、本町のラスバイレス指数については、ここ数年の改善でその減少率は原下の平均でも大きく、かなり改善に努めているが、地城の実情や社会情勢、また、職員の士気の影響等に配慮しつつ住民の理解が得られるよう今後とも努力が必要であろう。

大綱

- (1) 給料について、地城の実情等を勘案して適正化に努める。
- (2) 特殊勤務手当について、社会情勢等勘案して適正化に努める。

◆定員管理について

施設の管理や運営方法において一部旧態依然とした体制のため、非効率的で行政サービスが割高となっている部分が見受けられる。行政サービスの低下は許されないが、経費が割高となっている行政運営については経済性、効率性の面からも考慮していく必要があると考える。

地域住民の自主的な運営・管理やボランティア活動等があるが、管理業務の負担を軽減するため、長期的展望の下でのもので施設の多角的有効利用・管理方法の改善等検討されるべきである。特に地域住民や団体等が利用する施設は当該コミュニティ・団体が自主管理を行つなら住民自ら参加する活力のある運営の体制づくりが期待される。さるに将来、マスター・プランにそつて施設の整備拡充が予想されるが、施設の集合化・複合化ならび利便性と効率性に配慮した施設の設置及び管理運営に努める必要がある。

A black and white photograph of a modern school building with a large parking lot in front, featuring palm trees and several cars.

町立保育園三箇の職員数は六十一年五月現在で、保母十九名、調理員三名の町職員二十二名と臨時職員の保守資格者六名、認理員三名の九名で合計三十一名の職員で運営している。職員数では厚生省の基準にはば見合っているが郡内等他町の運営状況をみると職員一人当たり園児数は十・十三人である。当町は障害児保育を実施していることなどから約八人である。障害児保育を行い、他町にない保育行政は高く評価するが、一方、保育運営費は、他町と比較して五〇%も高い経費で運営

(1) 保育園の運営の財政負担が大きいので臨時職員の雇用のあり方などを検討し、代替員の臨時職員等は職員の適宜配置で対処するなど経費軽減に努められたい。

① 保育園の運営について、経費の軽減をはかるため代替臨時職員等を見直し職員で対処するなど検討する。将来は、保育園及び幼稚園を一体とした適正配量を検討する。

会館等公共施設の設置及び管理運営の改善について

六 施設の設置及び 管理運営の改善について

定員管理については、五十三年からの財政健全化の取り組み以来、職員補充は抑制され、職員定数二〇六人に対し、六十年現在職員総数一八八人であり、前項であるように類似団体比較でも五七人ほど少なく、職員総数については特に問題はないが、その反面、職員の高齢化や年令構成の不均衡など、また、今後の充実すべき行政部門の適正配置など、あるいは、施設等の定員

的な組織機構に努め、職員の増加は極力抑制し、長期的展望のもと計画的な定員管理をはかられたい。

学校給食の管理は、各小中学校に用務員を一名配置し、住込みが四校、通勤が三校の状況で運営しているが、当町の経費は他町と比較して高い管理費となっている。

用員等臨時雇用を見直し、職員の適宜配置で対処するなり経費の削減に努められた。

答申

- 管理のあり方など課題を多く定員管理については長期展望のもと慎重に取り組む必要がある。

答申

- (2) 学後用務員制度について、運用のあり方を再検討するなど、経費の軽減に努められたい。
（1）学校給食の運営については、代替



保育園と幼稚園を一体とした適正配置を検討

お互を尊重し

豊かな人間関係を

人権週間
12月4日~10日

▽日時 12月8日(月)
午後1時30分から
▽場所 水巻町中央公民館大ホール
▽題名 「この子を残して」
※入場は無料です。多数の参加をお願いします。

わあ——!! きれいな花

文化祭で中央公民館は、生花や書、おもと、水墨画、墨彩画など所狭しと作品が展示されました。毎日、多くの方が観賞におとずれていきましたが、第一保育園の園児たちもショット見物。



誰が活けしこそモスクの真柱に

本選

夕風や鶯のさへし船雲
【文化連盟賞】古賀 上坂栄寿美
機械化の世にひそりと稲を刈る農夫
の魂に深く感みゆ

【朝日新聞社賞】中間市 入江 茂
囁ひ合はぬ会議のままに終りしを新人
類と想ひ感らむ

【毎日新聞社賞】吉田 坂梨サカエ
穂の田に初錦入り歎びは機知てしい
まも心に充てり

【読売新聞社賞】柳ノ木 岩井ならえ
ひび割れしまに使ひし十二年母の形
見の系縁に食らる

【西日本新聞社賞】八幡西区 山田文治
さはやかな朝の目覚めも病ひ足に立ち
て二・三歩また駆つまづく

【優秀賞】 塚田 誠
梅の花のひかりに浮きし蝶々雨そこのみ
新生街 山下晶石

吹かれつつ色重ねの秋ざさら
【朝日新聞社賞】柳口住毛 小松サザ子
刺りあとのあぎとの青き月の橋
笛の音

吹かれつつ色重ねの秋ざさら
【毎日新聞社賞】吉田 白石猪輔
抱く祖母も抱かる孫も赤い羽根

馬鹿の二つの姉ながく伸び
【朝日新聞社賞】岩瀬 長田礼二郎
下二 柳原千賀子
馬鹿の二つの姉ながく伸び

一年の風の産着や秋ざさら
【毎日新聞社賞】岩瀬 長田礼二郎
馬鹿の二つの姉ながく伸び

夕風や鶯のさへし船雲
古賀 上坂栄寿美
機械化の世にひそりと稲を刈る農夫
の魂に深く感みゆ

短歌と俳句入選作品

人権に関する映画の集い

文化祭

▽日時 12月9日(火)
午後1時~午後4時
▽場所 田川文化センター
▽演題 「子供たちの危機」
教育評論家 遠藤豊吉

午前10時30分~午前11時24分
○放送局 RKB毎日放送

人権問題・講演会
▽日時 12月9日(火)
午後1時~午後4時
▽場所 田川文化センター
▽演題 「子供たちの危機」
教育評論家 遠藤豊吉

午前10時30分~午前11時24分
○放送局 RKB毎日放送

影絵劇「かさ地獄、おり地獄」

【文化連盟賞】古賀 上坂栄寿美
機械化の世にひそりと稲を刈る農夫
の魂に深く感みゆ

▽日時 12月9日(火)
午後1時~午後4時
▽場所 田川文化センター
▽演題 「子供たちの危機」
教育評論家 遠藤豊吉

午前10時30分~午前11時24分
○放送局 RKB毎日放送

俳句
特選 向野楠葉先生
糸の中に村守る汗腺を灼る
自然薯掘穴の底より声返す
おかの台 徳山秋峰
高尾山地 島田小城

【文化連盟賞】古賀 上坂栄寿美
機械化の世にひそりと稲を刈る農夫
の魂に深く感みゆ

夕風や鶯のさへし船雲
古賀 上坂栄寿美
機械化の世にひそりと稲を刈る農夫
の魂に深く感みゆ

みんなで犯罪のない町づくり

防犯の日町民大会に600人

水巻町防犯の日町民大会が11月9日、中央公民館で約600人が参加して開かれました。

大会では、先の全国防犯運動福岡大会で県防犯協会連合会長表彰を受けた町防犯協会副会長・藤崎正志さんに表彰状を伝達し、防犯功労団体の塙末北区防犯組合（黒瀬国義組合長）と防犯功労者13人を表彰。また、県警から盗犯防止地区に指定された塙末地区のポスター・横幅入選者を表彰しました。

中学生の意見発表では、南中学1年・正田義磨君の「暖かい家庭の灯を」、森本美和さんの「いじめと人権」、2年・高橋智治君の「少年非行」、船津祐子さんの「みんな同じ目」、3年・吹田延生君の「非行について」、山野祐美さんの「お互いの心を大切に」と題して体験談を述べました。



▲意見発表した水巻南中学校の生徒



▲盗犯防止の標語・ポスターで入選の子供



よくねらってコーン

ゲートボール選手権大会

体育協会主催の第5回町ゲートボール選手権大会が11月13日18チームが参加して開かれました。当日は小雨が降り、条件は最悪。でも各チーム元気にプレーを繰り広げました。試合の結果は次のとおり。

優勝 おかの台

準優勝 吉田の三

三位 下二

これは安い

商工会婦人部バザー

恒例の水巻町商工会婦人部主催の感謝バザーが開かれました。今年は町民会館では最後とあって、例年になく商品が豊富なのと市価よりグーンと安いとあって、入場者を制限するほどの盛況でした。なね、売り上げの益金の一部は社会福祉事業に寄付されました。

楽しい運動会

身障福祉社会主催

障害者と健常者の合同運動会が10月19日、塙末小学校で開かれました。車いすレースや音をたよりの駆けっこなど楽しい一日でした。

伊左座6年が優勝

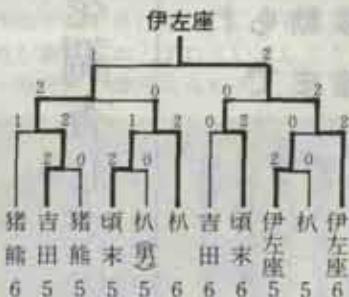
少年団バレーーボール大会

今年の教育長旗は、伊左座少年団の手に輝きました。第十四回少年団バレーーボール大会は十一月二日、町民体育館で熱戦が繰り広げられ、伊左座六年が優勝しました。今年の試合では、吉田五年が決勝戦まで進み、強豪伊左座を三セットまで持ち込んだのが注目をあつめました。

なお、新人戦(四年)では、頃末が優勝し、伊左座が準優勝でした。

伊左座

猪吉	猪頃	伊	伊	伊	伊	伊
6	5	5	5	6	6	6
5	5	5	6	5	5	6



1カ月間のナイター試合

ママさんバレーーボール

三部 優勝
二部 優勝
一部 優勝
たたかひママ
梅ノ木団地

ママさんバレーーボールの決勝戦が十月二十二日行われ、九月二千五百日から約一カ月間の試合の幕を閉じました。審査を終えてナイトー試合を続けて来た、この試合には十四チーム・約百二十人が参加して熱戦を繰り広げました。結果は次のとおり。

町の人口

(61年10月末現在)

人口	29,917人	(+13人)
男	14,498人	(+12人)
女	15,419人	(+1人)
世帯数	9,670世帯	(+12世帯)
(10月の人の動き)		
転入	1,344人	転出 1,666人
出生	36人	死亡 17人

上條恒彦さんの歌と話し

上條恒彦さんを招いて「講演会」が開かれました。500席のホールは満席で、立見客も出る盛況。声量のある歌詞に観客もうつとり。

税の標語募集で

局長賞 仰木 昇君

福岡国税局が募集した「中学生の税に関する標語」で、水巻中学校1年・仰木昇君(猪熊)の「見回せば身近なところにあなたの税金」が最優秀作品にあたる局長賞に選ばれました。



▲美しい歌を披露する上條さん



▲作田若松税務署長から賞状を受ける仰木くん



芸能まつりだい成功

中央公民館の完成を記念して11月3日、町内の芸能団体が総出場しての第1回芸能まつりが開かれました。

舞踊や民謡、津軽三味線など、約6時間におよぶ大イベント。観客と出演者が一体となって会場は熱気ムンムン。長時間にもかかわらず、パラエティーに富んだ内容に、時間もいつしか過ぎて行きます。

昭和六十二年の

成人式の該当者を調査しています



(昨年の成人式)

氏名の間違いや移動もれ
の方は中央公民館まで

町教育委員会では、来年一月十五日
に行われる成人式に該当する新成人の
調査を行っています。
新成人に該当するのは「昭和四十一
年四月一日から昭和四十二年四月一日
まで」に生まれた方です。

該当者を十月三十日現在の住民票に
よって調査し、地区公民館ごとに掲載
していますので、これ以降の転入等で
名簿に登録しない人、または氏名の間
違いのある人は、中央公民館または居
住地区の公民館長に申し出られるよう
お願いします。

力作がズラーリ

第25回青少年競書大会

書を通して人格形成を——10月19日に
小・中学生の競書大会が真木小学校にお
いて開かれました。

日頃の練習の成果を発表する年に一度

の機会と、各地区から391名の筆自慢が参
加し、熱心に筆を走らせていました。

なお、審査の結果、次の児童・生徒が
特選に選ばされました。

小学一年 いしまるなぎさ

小学二年 くろだ いくよ

つき

あはれ

小学三年 てしろぎようこ

きくい

小学四年 森 久子

の実秋

木林 久子

七秋草の

高瀬奈津子

小学五年 高瀬奈津子

小学六年 光末 恵一郎

中学二年 寺田 晓子

美祭典

光末 恵一郎

紅葉晴

寺田 晓子

防火の大役 あなたが主役

秋の全国火災予防運動 11月26日～12月2日

昨年の火災白書によると、六万三千七百八十九件の火災が発生し、うち冬季から春季にかけては三万八千九百件と総火件数の六一割の高い比

事をこの季節が占めています。

また、死者は二千八十九人で、このうち自力で避難ができない乳幼児や寝たきり老人など、身体の不自由な高齢者七百二十五人も占めています。

次に火災発生の原因は、「一番多いのが「たき火」、次に「タバコの不始末」と「石油ストーブなどの暖房器具の消し忘れ」となっています。

これから寒さを感じくなり、灯油など危険物の取り扱いには、十分注意をしましょう。

火の用心 七つのポイント

1. 煙タバコやタバコの投げ捨てをしない
2. 子供には、マッチやライターで遊

◎ 防火週間中は、「朝七時」と「夜六時」にサイレンを鳴らしますので、各家庭で防火のためのチェックをしましょう。

◎ 11月30日・午前8時50分から10時50分まで、郡内消防団による「防火パレード隊」が、町内を巡回し、防火意識の高揚を図ります。

3. 風の強いときは、たき火をしない
4. 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
5. 家のまわりに燃えやすいものを置かない
6. 風呂の空だきをしない
7. ストーブに燃えやすいものを近づけない

遠藤・中間地域組合

職員採用試験

元気な赤ちゃん



お父さんいりやくすけ 大貝 祐輔くん

昭和60年11月12日生
(利宏 昭子) さんの長男

(猪飼九三一)



たなか 田中 慎二くん

昭和60年11月19日生
(一強代) さんの次男

(吉田片山)

掲載ご希望の方は、写真を同封して役場総務課庶務係にお送り下さい。

「水巻昔ばなし」を
お分けします！

広報みづまきで掲載しました「水巻昔ばなし・地名の由来」(柴田貞志著)を、このほど一冊の本にしました。ご希望の方には、お分けいたします。

▷部数 400冊 ▷本代 1,500円(実費)
▷担当 役場総務課庶務係



遠賀・中間地域庁行政事務組合では職員を次のとおり募集します。
▽職種 審査員一名、技能員一名
▽受験資格 昭和37年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた者
▽申込受付 12月10日～12月24日
※詳しいことは、遠賀・中間地域庁行政事務組合総務課庶務係(電話二九三一三五八二)にお尋ね下さい。

▽申込方法など詳しいことは、申込方法などを詳しいことは、
▽試験日 12月17日(木)
▽試験場所 航空自衛隊芦屋基地
▽身分 特別職の国家公務員に任命
▽採用期日 昭和62年4月1日から
▽採用場所 航空自衛隊芦屋基地
▽申込方法など詳しいことは、
▽勤務先 航空自衛隊芦屋基地
▽動員先 航空自衛隊芦屋基地
▽受験資格 昭和37年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた者
▽申込受付 12月10日～12月24日
▽受験資格 昭和37年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた者
▽申込方法など詳しいことは、
▽申込方法などを詳しいことは、

▽応募資格 ①年令は四十歳以下②学歴は高校卒以上で、必要資格として大型自動車免許(第一種)以上の取得者、日本国籍を有する者、要望資格としては、自動車技能指導員、自動車学科指導員など

三味線の同好会・審査会では、「水巻音頭」の普及と会員の一年間の練習成果を発表する会を次のとおり開きます。ご観覧ください。

▽日時 11月30日(日) 午前11時
▽場所 水巻町中央公民館大ホール
▽特別ゲストとして、民謡歌手・鍵田美一さんのシヨーがあります。

また、審査会の発表会と合わせて、審査会の大場会長が数年間にわたって撮影した風景写真の展示もされます。

▽期間 11月22日～11月30日
▽場所 中央公民館ロビー

11月30日は
側溝の一斉清掃日です

「美しい町づくりは自分たちの手で」と、町内の美化運動を進めている水巻町地区衛生推進協議会では、11月30日に家庭排水が流入している下・排水路の一斉清掃を行うことにしました。地域ぐるみで協力して頂き、各世帯から一名以上の参加をお願いします。

健
康
相
談

▽日時及び場所

△12月2日 松山荘

△12月5日 役場健康相談室

・時間 11時 10時 11時

▽相談内容 検尿、血圧測定、個人相談。ご希望の方には、塩分テストを行いますので、朝作った「みそ汁」を少々持参ください。

キッチングターによる調理実習



食べ物のおいしい季節です。栄養のバランスを考えていますか? 塩分を取りすぎていませんか? 県の栄養士によるキッチンカーでの調理実習を行います。多歓参加ください。

▽日時 12月11日(木)

午後1時30分~3時30分

▽場所 高松団地集会所

インフルエンザ接種
記事中の訂正

10月25日(火)のインフルエンザの予防接種の記事中、「はしか、おなじく風邪、水痘などにかかるて一年以上罹患してない人」は、「一ヶ月以上罹患していない人の限りでした。ここに訂正し、深くお詫びいたします。

12月の保健ごよみ

日	曜	事業名	時間	場所
2	火	健康相談	10:00~11:00	松山荘
		田中多聞氏講演会	13:00~15:00	中央公民館
5	金	健康相談	10:00~11:00	役場健康相談室
		4ヶ月児健康診査	13:00~13:30	役場101大会議室
6	土	療育訓練	9:00~12:00	遠賀保健所(予約制)
8	月	母子手帳の交付	10:00~11:00	役場101大会議室
11	木	胃ガン・乳ガン・子宮ガン検診	8:30~11:00	おかの台第3集会所
		1歳6ヶ月児健康診査	13:00~13:30	役場101大会議室
		キッチンカーによる調理実習	13:30~15:30	高松団地集会所
15	月	7ヶ月児健康診査	13:00~13:30	役場101大会議室
17	水	乳ガン・子宮ガン検診	13:00~13:30	役場101大会議室
18	木	成人病・胃ガン検診	8:30~11:00	役場101大会議室
19	金	療育訓練	13:00~17:00	遠賀保健所(予約制)
22	月	母子手帳の交付	10:00~11:00	役場101大会議室

老人ボケの予防と介護

= 田中多聞先生 講演会 =

▷日時 12月2日(火)

受付=午後1時~1時30分

▷場所 水巻町中央公民館大ホール

150億個あるとされる人間の脳細胞は、20歳代半ばから1日平均10万個づつ死んでいきます。60歳代になれば若い頃のおよそ10%は減ったことになり、この頃から人は、物忘れを強く感じるようになります。中年になって「あれ」「これ」が増えるのは、初期症状と思ってよいと言われています。



だから、60歳の物忘れを中年が笑うわけにはいきません。ボケや寝たきりにならないためにすこやかなゴルフ・エイジを楽しむために、今から自分の老後について考えてみませんか?

28	27	26	5	25	24	水	23	22	20	19	18	17	16	15	13	
日	日	日	区	日	日	川端通の	日	日	伊左座(3、5区)	二(1、2区)	立原敷3区、下二(1、2、3区)	二(1区)、吉田(9~12区)、本村	二(1区)、吉田(7区)	吉田(15区)	二町住、吉田(1区)	二町住、吉田(1区)
猪熊、櫻口	猪熊、櫻口	猪熊、櫻口	みずほ	伊左座2区、みずほ	伊左座2区、みずほ	区	区	日	伊左座(3、5区)	二(1、3、4区)	立原敷3区、下二(4、7、8区)	二(1区)、吉田(9~12区)、本村	二(1区)、吉田(7区)	吉田(15区)	吉田(15区)	吉田(15区)
			区	区	区	区	区	日	伊左座(3、5区)	二(1、3、4区)	立原敷3区、下二(4、7、8区)	二(1区)、吉田(9~12区)、本村	二(1区)、吉田(7区)	吉田(15区)	吉田(15区)	吉田(15区)
								日	伊左座(3、5区)	二(1、3、4区)	立原敷3区、下二(4、7、8区)	二(1区)、吉田(9~12区)、本村	二(1区)、吉田(7区)	吉田(15区)	吉田(15区)	吉田(15区)

わたしたちのふるさとは、炭坑と深いつながりをもった町です。忘れ去られようとしている

炭坑の様子や炭坑にまつわる物語をみなさんに紹介していきます。

サイコロおもん

(3)

第一次世界大戦が始まる前の筑豊は、不景気のどん底にあった。なかでも、その影響をもうにかぶったのは花柳界である。とくに石炭の積み出し港である若松では客が減るいっぽうで、芸者の練番代(芸者をよんで遊ぶとき)に支払う花代)は日増しに少なくなっていた。そこで料亭では背に腹はかえられず、芸者のかわりに雇女(臨時に雇い入れた女)を安く雇って、これで客を接待させたので、いよいよもつて芸者の危機が到来した。

筑豊での雇女は、明治四十五年に直方で始まるといわれている。それは石炭不況に見舞われたことから、それが考えだしたのか多数の売春婦を、芸者かわりに安い練番代で小料理屋や宿屋へ送り込んだところ、これがうけてどの店も大繁昌をした。しかもこれが直方だけならよいが、試みに直方の雇女人数人を若松で働かしたところ、大評判になつて午後は箱切れ(置屋に三昧線箱がなくなる意味)の盛況、またたく間に八幡と小倉へ拡がつていった。もつとも料亭では上客に芸者を、安あがりの客には雇女を接待させたが、のちにこれが第一検番

た。

(旧検)と第二検番(新検)へと発展して、その後、この状態は昭和三十年代までつづけられていた。

このようななかにあっておもんは、これを契機に父幸助の病死したこともあり、お礼奉公がおわると家族の面倒を見るために、芦屋の検番へくら替えた。当時、芦屋は石炭の積み出しを若松にうばわれていたとはいえ、それでも何割かの石炭船は、芦屋回りで若松へ回漕していたので、まだ石炭基地としての機能は持つていた。

ここで、その後、おもんの活躍する舞台となつた、明治・大正時代の芦屋町を紹介しよう。遠賀西土手をくだると、芦屋の入口に西川を渡る祇園橋がある。昔は、この橋を渡ると左側一帯を東町(今は高浜町)といつて、東町遊郭のあつたところである。明治二十四年、福岡県にて遊郭取締令が施行されたとき、ここは最初に適用をうけた貸座敷業で、遠賀郡では若松の連歌町とここだけであった。

當時、東町は三藤楼、梅月樓、恵比須樓、旭樓、雁樓などの遊郭のほか、小料理屋、飲食店、宿屋などが軒をつらねた河口唯一の歓楽街で、いつも夜おそくまで歌舞音曲の絶え間がなかつた。もつとも、ここはおもに川船船頭の遊ぶ岡場所で、上流から下つてきた船頭衆は西川の河口に船をつないで、遊郭の玄関に据えてあるタライで足を洗つて

登録していた。当時の川船船頭唄において、つぎの文句のあることから、その繁昌ぶりが判明する。
『事主もつなら川船船頭
一度くだれば縄子の帶
船は帆かけて大川(遠賀川)くだる
芦屋の女は出てまねく
芦屋色街いかしちやならぬ
いっそ水棹が折ればよい』

いうなれば、ここは船頭や坑夫の遊ぶところで、そのため毎晩のように斬つた張つたケンカが繰り返されていた。しかも、これより高級なところとして金屋町(芦屋橋西たもと付近)に料亭街があつた。ここには遊鶴亭、三階楼などの料亭、それに置屋、検番、宿屋、小料理屋のほかに、近くに劇場の大國座もあつて、ここも遊興街として一区画をなしていた。

ところでおもんは、この検番で自前芸者として働くことになった。客はおもにヤマと川船に関係のある幹部連中が多く、そのうえ芦屋は筑豊の大親分吉田礎吉の出身地とあって、川筋の遊侠の徒はこぞつて遊んだ地である。なかでもヤマの幹部は、坑夫のバクチをきびしく取り締つていたところから、自分が遊ぶときにはもっぱら芦屋や直方、それに若松の料亭を利用していた。したがつて金屋町は客が多く、そうなると料亭でも心得たもので、組合で請願巡回を雇つて見張りをさせたり、奥座敷を新築してバクチ場にあてたり、客が安心して遊べる、呑む、打つ、買うの雰囲気をつくり出していた。

(つづく)



大正末期の芦屋町